

例 言

1. 本書は、広島県福山市神辺町大字川北字七日市北側に所在する特別史跡廉塾ならびに菅茶山旧宅の保存活用計画である。
2. 保存活用計画策定事業は、福山市教育委員会が国庫補助を受けて、2015年度(平成27年度)から2016(平成28年度)にかけて実施した。
3. 事業実施にあたり、「特別史跡廉塾ならびに菅茶山旧宅保存活用計画策定委員会」を設置し、事務局を福山市教育委員会管理部文化財課に置いた。
4. 保存活用計画策定に際しては、文化庁文化財部記念物課、広島県教育委員会管理部文化財課の指導・助言を受けた。
5. 本事業は、活用計画策定を株式会社地域計画工房、地形測量を株式会社都市総合設計事務所に委託して実施した。
6. 保存活用計画で使用した建物・工作物については、基本的には廉塾ならびに菅茶山旧宅が史跡指定された1936年(昭和9年)当時の名称を使用した。
7. 本文の年号は、明治5年12月2日以前を「和暦(西暦)」、それ以降を「西暦(和暦)」で表記した。
8. 本書編集は、福山市教育委員会が行った。
9. 本書で使用した各種データ等は、福山市教育委員会に保管している。